

どんぐり山行通信 第175号 2022年12月17日(土)

曇り
参加者 20名

鶴ヶ島



どんぐり山行会

権田山(ごんだやま 232 m)

今年の登り納めは長瀬周辺の権田山。地元の案内図にしか載っていないマイナーな山だ。バスは花園ICを經由し、ノンストップで宝登山麓駐車場へ。やや冷え込んでいるものの陽も差し静かな山麓だ。今回は20名の参加。ただ久津間さんと川上さんはバスで待機されるということで、18名で出発◆歩き始めて5分もしないうちに野土山登山道入口の標識があり、しかも山頂まで100mしかなく、あっという間に209mの山頂に立つ。ギネスブックに載れそうな手軽さだ。山を下り、長瀬駅傍を通過して岩畳へと向かう。そこからは荒川左岸の岩畳を歩く哲学の道。長瀬の岩石はブラタモリ風と言えば結晶片岩と総称するものらしく、きれいな層模様が特徴的だ◆川辺の風景や片岩の層模様を楽しみながら進むと、自然博物館前の川原には大きな岩があった。これが虎岩と呼ばれているものらしい。さらに進むと秩父鉄道荒川橋梁・通称「親鼻鉄橋」に近づき、丁度電車が走っていた。橋は大正3年(1914)にできたものだという◆その後は上長瀬駅前を通り、権田山(232m)へ。ところが登山口がなかなか見つからない。地元の方に尋ねたところ、わざわざ100m程歩いて登山口まで案内してくれた。感謝2!! この山も15分ほど登ることができ、本日2座目の登頂を果たす。中村さん差し入れのリンゴがおいしかった◆山を下り、不動寺で手を合わせた後はバスで「ヘリテイジ美の山」へ移動。入浴後は総会となる。席上会計・活動報告と新代表が選出され、今年で退会される中村さん(2013年入会)の挨拶があった。その後はお待ちかねの忘年会。新代表に選出された松井さんの挨拶と乾杯があり、武甲正宗の後押しもあって会は大いに盛り上がる。ラストは副代表の伊藤さんによる一本締め◆こうして事故もなく今年一年が過ぎ、楽しい山旅の時間をもつことができた。これも役員さん達の尽力と、会員一人一人の協力によるものであり、我々のわがままを聞き入れてくれ安全運転に努めてくれるドライバーの玉邑さんのおかげだ。来年も松井新代表のもと、楽しい山行が待っています。来年もよい年でありますよう。(南雲記)



北市民セ7:00→花園IC→宝登山麓駐車場8:05発→野土山(のつちやま)8:15→長瀬駅8:40 岩畳(哲学の道)→上長瀬駅9:45→権田山山頂10:15→不動寺10:40 バス発10:55→ヘリテイジ美の山11:10着〔入浴、総会12:30、忘年会13:00〕14:40発→道の駅はなぞの15:10着15:45発→花園IC15:50→鶴ヶ島IC16:10→北市民セ16:30 @6500(忘年会込み)